

平成31年度 道徳教育の全体計画

関係法令等	
日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領 福岡県教育施策実施計画 福岡の教育ビジョン ふくおか未来人財育成ビジョン 福岡県学校教育振興プラン	

校訓等	
明朗 自律 礼儀	
学校の教育目標	
知・徳・体の調和的発達を図り、明朗で礼儀正しく自らを律し、国家・社会に貢献できる有為な人材を育成する	

社会の要請、地域や生徒の実態	
地域や保護者からは、主体的に学習に励み、知識や技能を身に付け、自分に誇りや自信を持ち、(地域)社会の発展に貢献する人材を育成することが要請・期待されている。生徒は純朴で素直であり、部活動への加入率も高い。家庭学習時間は現状では少ないが、信じて、様々な仕掛けをし、鍛えれば能力は開花すると期待される。	

各教科	
国語	文章を正確に理解し、自分の考えを適切に表現する能力を育成する。さまざまな作品に触れることによって思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。
地理歴史	急激に変化する国際社会にあって、我が国及び世界の社会形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、主体的に生き、平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。
公民	急速にグローバル化が進む国際社会に生きる人間としての在り方・生き方への関心を高め、自分自身の判断基準を形成するために必要な倫理的な諸価値について理解と思索を深める。同時に、論述や討論などの言語活動の充実を通じて、社会の一員としての自己の生き方を探求する態度を育てる。
数学	数学的活動を通して、数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、事象を数学的に考察し表現する態度及び能力を高め、創造性の基礎を培うとともに、数学のよさを認識し、それらを積極的に活用して数学的論拠に基づいて事象を主体的にかつ公正・公平に判断する態度を育てる。
理科	自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探求しようとする能力と態度を育てる。また、自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観と科学技術の進歩へ感謝する態度を育成する。
保健体育	健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。
芸術	芸術の鑑賞や創作などの幅広い活動を通して、自らの活動の成果を発表する。生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
外国語	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、外国語を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や考えなどを的確に理解したり、伝えたりするコミュニケーション能力を養う。
家庭	生活に必要な知識と技術を習得させ、望ましい生活習慣を身に付けさせるとともに、家族・家庭の意義、社会との関わりについて理解させ、男女が協力して主体的に生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。
情報	情報機器等を効果的に活用したコミュニケーション能力や情報の創造力・発信力等を養うとともに、情報を適切に活用する上で必要とされる倫理的態度、安全に配慮する態度を育成する。
商業	ビジネス活動を行う際に必要な豊かな人間性と倫理観、遵法精神、規範意識、責任感、協調性などを商業科目の学習を通して身につけ、地域経済の活性化に寄与しようとする能力と態度を育てる。

学校の道徳教育重点目標	
・さわやかな挨拶や端正な身だしなみなどの礼節指導を徹底する ・清掃活動を徹底する ・公共の場におけるマナーや集団としての規律やルールを守る態度を育成する ・生徒の言葉遣いや声の大きさなど、学びの場にふさわしい言語環境を整える ・いじめや問題行動を未然に防止し、適切な人間関係を築く力を育成する	

家庭・地域及び異校種との連携	
・豊かな人間性と品格の育成を目指し、進んで他に奉仕しようとする態度を育てる勤労生産やボランティア精神を養うために、九州北部豪雨被災地域の復興活動やその他の奉仕活動を推進する。 ・年3回、生徒の出身中学校教員との連絡協議会で情報交換を行っている。また、必要に応じ、特別支援教育諸学校との連携も図る。	

各学年の重点目標	
1学年	・自己有用感と思いやりの心を育成し、正しいコミュニケーション能力を高める。 ・基本的生活習慣を確立させ、社会性と自律心を養う。 ・主体的に目標を設定し、達成に向け計画的に実行する習慣を確立する。
2学年	・時を守り、場を清め、礼を正すことを意識させ、豊かな人間性と品格を培わせる。 ・学力向上と高度資格取得を目指すとともに、学校行事や部活動で中堅学年としての役割を果たさせる。 ・主体的な進路選択に取り組むキャリア教育を充実させる。
3学年	・第一希望進路実現に向け、探究心を高め、学力向上を図ると共に高度資格取得を推進する。 ・最上級生としての自覚を持たせ、学校行事や部活動におけるリーダー性を育成する。 ・社会人としての規範意識と自律心を育成する。

道徳教育の推進体制	
教務	・授業や特別活動等全般において、礼節指導を徹底し、規律やルールを守らせる。また、言葉遣い等に教師・生徒共に気をつけ学びの場にふさわしい言語環境を整える。 ・教科別年間指導計画への道徳教育活動導入を推進する。
生徒指導	・講演会等を通して、自分自身のあり方を考えさせ、規範意識の向上に努める。 ・学校行事等を通して、生徒が活躍する場面を増やし、自己有用感を得させる。 ・自分の命を大切にし、他者を思いやる心の育成に努める。
進路指導	・キャリア教育を推進し、自己理解を深めさせ進路実現に向け支援を行う。 ・各種コンクール等に挑戦することで、生徒自身に自己有用感を感じさせる。 ・進路に関する個人面談を充実させる。
研修	・各分掌と連携し、道徳教育を通して豊かな人間性と品格につながる研修会を推進する。 ・豊かな人間性と品格につながる道徳教育に関する教材等の収集を推進する。
保健環境	・健康管理と保健指導を充実させる。 ・教育相談の充実と不登校生徒への特別支援の強化を図る。 ・清掃の徹底と美化意識の高揚を推進する。 ・委員会(保健委員・美化委員)活動を活性化させる。
庶務・広報	・PTA、同窓会、振興会との連携を推進する。 ・広報誌を通じて学校の取り組みを発信し、地域や保護者の学校への信頼を高め、道徳教育を推進する。

総合的な学習(探究)の時間	
社会の事象を題材にした課題研究を実施し、段階的に社会に対する知識を身に付け、探究心やコミュニケーション能力や課題解決能力を育成し、自己の在り方生き方の形成に資するようにする。	

特別活動	
・集団活動において生徒一人一人が自主的、実践的に取り組み、互いの良さや可能性を發揮し、自己有用感を感じられるような環境をつくる。 ・特別活動全般において多様な他者と協働し合うことで、道徳心を培い、豊かな人間性と品格を育み、適切な人間関係を築こうとする生徒を育成することを目指す。	